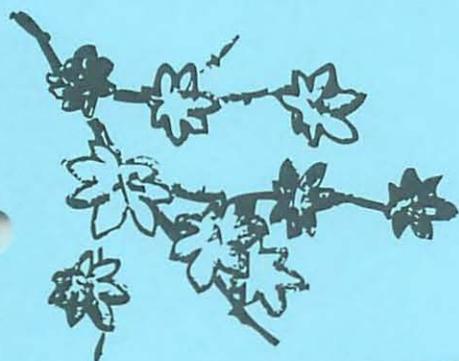


関西ハーモニカ連盟会報

ハーモニー

Harmony



ドレミちゃん
© 関西ハーモニカ連盟 2011

209

2016年10月

関西ハーモニカ連盟 組織 2016年8月15日現在

会 長 仲村 眞 〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東 1-7-15 フォルム帝塚山 309号
TEL 06-6674-0152 FAX も同じ

理 事 長 吹上晴彦 〒602-8488 京都市上京区真倉町 757-107
TEL 075-411-1531 FAX も同じ

副理事長兼事業部長 梁木 進 〒599-8116 堺市東区野尻町 192-20
TEL 072-284-8808 FAX 072-286-4890

事業部長補佐 常任理事 (以下役職名省略) 金丸寿夫、鐘ヶ江義行、木ノ山洋子、保理江元子
副理事長兼事務局長 村上博昭 〒630-0141 生駒市ひかりが丘 1-13-20
TEL 0743-79-9559 FAX も同じ

事務局長補佐 角野まゆみ

編 集 局 長 もり・けん 〒594-0041 和泉市いぶき野 4-1-4-209
TEL 0725-57-7235 FAX も同じ (会報の原稿は会報編集室まで)

連盟会報編集室 (会報の原稿の送付先、会報誌に関する問い合わせ等)
harmonica@cardandmedia.co.jp
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F 関西ハーモニカ連盟事務局
TEL 06-6354-0323 FAX 06-6353-1393

編集局長補佐 岩本洋之、竹内寿子

HP 広報担当 渡辺晃志

研 修 部 長 小林由美子 〒662-0046 西宮市千歳町 7-42
TEL 0798-22-1844 FAX も同じ

研修部長補佐 住田陽子、永野富康、西本豪介、丸山茂生

組 織 部 長 梅田恒弘 〒611-0021 宇治市宇治塔川 3-11
TEL 0774-21-2373 FAX 0774-39-5506

組織部長補佐 松岡郁子 (会計兼務)

会 計 部 長 柴田正之 〒654-0013 神戸市須磨区大手町 5-3-1
TEL 078-734-5157 FAX も同じ

会計部長補佐 松岡郁子

理 事 (五十音順) 青木鈴子、新井尚子、稲垣裕子、井上純一、内田常雄、小川未佐子、尾崎雄三、小野浩子、喜多創平、木原淳、坂田利雄、佐藤長、園真佳、高阪他美子、高山美千代、田口幸輝、竹本雅英、谷口昌子、戸田秀徳、富久鉄男、仲井治夫、中谷晃、中西富佐男、新山ミツ子、羽原伸示、林和子、林一義、福島隆志、藤本勇、藤原延之、松本忠義、松本千佳子、道下雅之、光野利一郎、山口昌代、和谷篤樹、渡邊義明 37人

会 計 監 査 後藤貞男

常 任 顧 問 (五十音順) 岡谷秀喜、笹山恵司、寺村安雄、村上浩一、吉村則次 5人

顧 問 (五十音順) 岡村貞彦、西田幸司、渡辺 昇 3人

特 別 顧 問 (五十音順) 甲賀一宏、斎藤孝寿、十河陽一、徳永延生、森本恵夫、和谷泰扶 6人

関西ハーモニカ連盟 ホームページ <http://harmonika-renmei.studio-web.net/>

入会のご案内 組織部長

入会金：1000円 (団体は1団体1律1000円)

年会費 (1月から12月)：

個人会員 5000円、地域外個人会員 5000円、準会員 (30歳未満の方) 1000円

団体会員 (5名以上の団体で1名につき) 1000円、賛助会員 10000円

郵便振替口座：00950-6-115527、加入者名：関西ハーモニカ連盟、通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

◎入会申込書は必ず組織部へお送り下さい。

ハーモニカが好きな方なら、吹く方、吹かない方、上手な方、下手な方、上手になりたい方、ニュースだけほしい方等、どなたでも入会できます。



関西ハーモニカ連盟会報 ハーモニ 第209号 (2016年10月号)

発行部数 550 毎年 4、7、10、1月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

表紙の写真は村上浩一さんのひ孫さん、朋美ちゃん、直太郎君、美里ちゃん。

裏表紙左は須那陽彦さんのお孫さん、右は西本すみ子さんのお孫さんです。

CONTENTS 目次

第27回関西ハーモニカ祭り	事業部	2
第11回西日本ハーモニカコンテスト2016実施報告	事業部長 梁木進	3
事務局だより 常任理事会実施報告	事務局 角野まゆみ	5
2016年度 第1回研修会報告	小川未佐子	6
ハーモニカ カレンダー	編集局	10
APHF2016に参加して	川戸慎二郎	12
韓国留学生と交流サマーフェスティバルを開催しました	くらわんかカルテット 山本義信	14
小ベースは3穴か? 5穴か?	村上博昭	16
関西ハーモニカ連盟誕生の誰も知らない話	西田幸司	17
和音情 / 日本 Harmonica 交流音楽会	寺村安雄	18
教室だより コープこうべ文化センター 「たのしいハーモニカ」教室	代表 富久鉄男	20
教室だより 花実ハーモニカクラブ	代表 小川ふじ子	21
教室だより 門真ハーモニカメドレー	代表 中西昭子	22
ハーモニカ川柳 ♪あなたに聞いてもらいたい♪	吉村則次	23
“行って! 見て! 聞いて!” (私の備忘録より) vol.2	岩本洋之	23
ハーモニカが上達するための大切なこと (64)	池田輝樹	24
「荒城の月」について私の考え	池田輝樹	25
コン・カローレ佐賀が第一位でグランプリ	吉村則次	26
「とと姉ちゃん」のカラオケCDが出ています	吉村則次	27
荒城の月は、会津若松の鶴ヶ城	吉村則次	28
関西のクロマチックの教室 57件一覧表送ります	吉村則次	30
堺市北区音楽祭でリベルタンゴ等	レットイットビー	30
最近気に入ったハーモニカのCD	吉村則次	31
温故知新 Too Young	寺村安雄	32
新発売「カラオケコンサート」オクターブ+(プラス) 編 CD付	編集室	35
編集後記	HP 担当 渡辺晃志 竹内寿子 岩本洋之 もり・けん	35 36 36 36

第27回 関西ハーモニカ祭り

主催 関西ハーモニカ連盟

いよいよです!



《入場無料》

- 開催日時 2016年10月22日(土)開演：午前11:00 (開場10:30)
2016年10月23日(日)開演：午前10:00 (開場09:30)
- 会場 神戸ファッション美術館 (オルビスホール)
- 場所 神戸市東灘区向洋町中2-9-1 TEL:078-858-0050
- 交通 六甲ライナー「アイランドセンター駅」下車徒歩1分
- 後援 全日本ハーモニカ連盟 日本ハーモニカ芸術協会
ハーモニカ振興会
- 協賛 (株)トンボ楽器製作所 鈴木楽器販売(株)大阪支店
三木楽器心齋橋店 (株)全音楽譜出版社

【お問合せ】 関西ハーモニカ連盟 事業部長 梁木 進

TEL 090-8655-6045

第11回西日本ハーモニカコンテスト2016実施報告

事業部長 梁木 進

第11回西日本ハーモニカコンテストは2016年8月11日(木)大阪府堺市の「サンスクエア堺」で開催されました。当日は、今年から「山の日」という祝日になり、またお盆の行事と重なるため残念ながら行けないという方もおられる中、多くの方に来場いただきました。たいへん有難うございました。

今回は関西のみならず九州、四国、中国地方のハーモニカ関係者や愛好家にも案内書を送り広く応募を呼びかけました。その結果、広島、島根、九州からの応募者数名を含め、クロマチック、複音、デュエット、小アンサンブル、大アンサンブル各部門合わせて51組の応募がありました。予め提出して頂いた録音による第一次審査(予選)を経て決勝ライブには33組が残りました。

決勝ライブは、今回は5人の審査委員の先生方によって評点の記入による審査がなされました。一人100点満点とし、各カテゴリーの順位は最高点と最低点を除く3人の審査員の合計点で決められました。平均点80点以上(240点以上)獲得した出場者には金賞、70点以上(210点以上)には銀賞、60点以上(180点以上)以上には銅賞が授与されました。各部門の審査結果は別表の通りです。

各部門の応募状況は次の通りです。

- ジュニア : 第7回(2008)が6人であったが最近2回はゼロ。
- クロマチック : 毎回20人前後の応募あり。第10回(前回)は12人と減少したが今回は20人の応募があった。
- 複音 : 第8回(2010)以降、毎回20人を超す応募がある。
- デュエット : 毎回2~4組
- 小アンサンブル : 第8回が8組と多かったが、それ以外は毎回3~5組の応募がある。
- 大アンサンブル : 第9回がゼロであったがその後、3組ずつ応募あり。

西日本ハーモニカコンテストは2年に一回開催されます。2年後2018年の第12回西日本ハーモニカコンテストを目指して今から準備され、一人でも多くの方が挑戦されることを期待しております。



入賞者全員

第 11 回 西日本ハーモニカコンテスト 2016 審査結果

第 3 部門 クロマチック・ソロ (クラシック) 部門

順位		氏名	曲名
1	金賞	三浦美奈子	Czardas Intermezzo
2	金賞	大村 義宣	Café 1930
3	銀賞	田中 貞子	マラゲーニア



三浦美奈子さん

第 4 部門 クロマチック・ソロ (ジャズ・ポピュラー) 部門

順位		氏名	曲名
1	金賞	大村 義宣	スペイン
2	金賞	服部恵美子	チュニジアの夜
3	金賞	戸田 万紀	Bluesette

第 5 部門 複音・ソロ 部門

順位		氏名	曲名
1	金賞	源馬 恵子	「青葉の笛」幻想曲
2	銀賞	竹内 寿子	「出船」夜想曲
3	銀賞	内田 常雄	「青葉の笛」幻想曲
3	銀賞	小河 由美	「宵待草」幻想曲



大村義宣さん

第 6 部門 デュエット部門

順位		団体名	曲名
1	金賞	ぼけっていーの	Joyful Joyful
2	銀賞	Harmo NIKA	1771



源馬恵子さん



ぼけっていーの

第7部門 小アンサンブル 部門

順位		団体名	曲名
1	銀賞	モア・こびっと	ドナウ河のさざなみ
2	銀賞	ポコ・ア・ポコ	サウンド・オブ・ミュージックメドレー
3	銅賞	いいものばかり	リベルタンゴ

第8部門 大アンサンブル 部門

順位		団体名	曲名
1	銀賞	ブカブカバンド	サウンド・オブ・ミュージック
2	銀賞	堺ハーモニカアンサンブル	Day Break
3	銅賞	ハーモニカソサエテイ with YOU	踊り明かそう



モア・こびっと



ブカブカバンド

事務局だより

常任理事会実施報告

事務局 角野まゆみ

2016年第4回常任理事会報告

1. 日時 2016年7月11日(月)午後6時より
2. 場所 ふんふんさろん
3. 議題 (1)事業部行事
西日本コンテストについて
合宿交流会について
関西ハーモニカ祭りについて
(2)編集局からの提案
連盟内の情報の効率的な伝達について
(3)部局報告・その他
①組織部 会員動向について
②研修部 研修会受付状況について
③会計部 2016年度予算について

2016年第5回常任理事会実施報告

1. 日時 2016年8月22日(月)午後6時より
2. 場所 ふんふんさろん
3. 議題 (1)事業部行事
西日本コンテスト実施報告
合宿交流会について
関西ハーモニカ祭りについて
(2)会計部
西日本コンテスト・仮決算
(3)部局報告・その他
①組織部 会員動向について

2016年度 第1回研修会報告

〈佐藤秀廊作品集より、荒城の月（幻想的変奏曲）の演奏について〉

小川 未佐子

6月26日（日）、愛日会館に於いて吹上晴彦理事長による「荒城の月（幻想的変奏曲）」の研修会がありました。まずは自己紹介。建築士人生40年。ハーモニカ人生59年。「自分の経験則に基づく講習会です」という前置きが、後になるほど分かってくる、密度の濃い研修会でした。



用意された資料は、山田耕筰編曲「荒城の月」五線楽譜、佐藤秀廊編曲「荒城の月（幻想的変奏曲）」数字譜2種類。まずは、歌詞や曲ができた背景に続き、楽曲の構成の説明がありました。

練習するときは、必ず旋律が演奏できるようになってから奏法の練習に入ること。そして、簡単などころから練習し、見せ場、強調したいところを練習し、全曲を通すこと。そして、楽譜に忠実に吹くこと。数字譜は平面的なので、原曲の五線譜を見て立体的に感じ取らないと表現しづらいこと。以下、数字譜と五線譜を比べながら吹上先生の説明をまとめました。

前奏



冒頭のアウフタクト（弱起）は、丁寧に。トリルは一拍半ぐらいの長さ。四拍子を粘りすぎない。4小節目のベースはメゾスタッカートで吹き、音と音の間を少しスキマをあけるように吹きます。

1部



原曲のように ◁ ▷ をつけて演奏し、12小節目は *poco rit.* して次へつなぎます。



15、16小節目の旋律。 2 3 4 6 #5 4 | 3 - - | は、他の楽器の人には（#5 4が増音程の為）嫌がられます。私は、 2 3 4 · 4 | 3 - 4 3 6 7 | と吹いています。

7 1 2 · 2 | 0 3 6 1

編曲者の意図はあると思いますが、演奏者がどう吹きたいかが大事です。
20小節目からのつなぎの部分は原曲のピアノ伴奏のように、

6 3 4 3 6 7 | 3̣ 3̣ 4 3 6 7 | 3 3 7 4 3 | 6 3 3 3 と吹いています。

1 1 #5

2部 24小節目からの分散奏法は、弱音からやさしく盛り上げるように演奏します。

3 3 6 7 2 #5 | i 7 6 - |

3̣ 6̣ 1̣ 3̣ 6̣ 1̣ 6̣ 1̣ 3̣ 7̣ 2̣ #5̣ | 1 3 6 7 2 #5 6 1 3 6 1 3

私はこの部分の分散を上のように全てオクターブで演奏しています。

3 - - - | 3 3 4 3 2 1 7 |

3̣ 6̣ 1̣ 3̣ 6̣ 1̣ 3̣ 6̣ 1̣ 3̣ 6̣ 1̣ | 3̣ 6̣ 1̣ 3̣ 6̣ 1̣

27小節目(35小節目)は同じ音形でしたが、新しい楽譜では右のように変わっています。編曲者も年を経て楽譜を変えていることがわかります。

40小節目の *poco meno* とは、若干テンポをゆるめながらデクレッシェンドでバイオリン奏法につなげるという意味です。

3部 バイオリン奏法は、音を自分で作っていかなければいけない。どこに山場を持っていくか

≡ ≡ は書いてないが、自分で考えて演奏すること。

バイオリン奏法は、角度とか口腔の形 (ア) (エ) で音色が変わります。ハーモニカの音色はまず、息で変えないといけません。息の限界が来たとき(角度)コテサキを使うと思っています。

49小節目の 1 2 3 4 #5 6 は ≡≡≡≡≡≡ で盛り上げて *con fuoco accelerand* につながっていきます。熱烈に火のように、そしてだんだん速く ですから、エネルギーを入れないとけない。

50小節目からは原曲は、1 · 1 7 6 | 4 4 3 - | 2 3 4 · 4 | 3 - 3 2 1 7 | ですが、佐藤先生は *con fuoco* を表現したいから 1 - 7 6 | 4 - 3 - | 2 3 4 - | 3 - 3 2 1 7 | と編曲されています。しかし、私は原曲のとおりメロディーで次のように吹いています。

con fuoco accelerand

1. 1 7 6 | 4 4 3 - | 2
1 3 6 3 6 3 6 3 2 4 # 5 4 6 1 3 1 # 5 7 2 7 2 7 2 7 3 6 1 6 1 6 1 6 4 # 5 7 5

3 4 4 | 3 - 3 2 1 7 |
3 6 1 6 5 7 2 7 2 7 2 7 3 6 1 6 1 6 1 6 3 # 5 6 5

poco rit. (熱情を以って)

はじめの2音のアクセントは、佐藤先生の意図したとおりに吹いています。原曲通りの方がメロディーが良く聞こえてくると思います。非常に難しいのでゆっくり練習してください。次の(熱情を以って)の前のアクセント(53小節目)はしっかり吹いてつなげます。

表現、表情豊かに演奏するとはよく聞くことですが、吹上先生の「楽譜を忠実に守って演奏し、書いてない音楽の約束ごとを表現すると、おもしろいことに音楽が豊かになる」とは、心に留まる一言だと思いました。ところどころで交えられた、小林忠夫先生、佐藤秀廊先生、岩崎重昭先生方のエピソードや懐かしい演奏を聴いて、自分がどのように演奏したいのかの具体例が示されました。

このあと、公開レッスンが4人ありました。

内田さん(前奏と1部)

- ・トリルは腹筋を使う。ほっぺたは使わない。演奏時に身体が縦に揺れると音に影響するので、揺れるなら、横。
- ・弱音を大切にすると音の落差がでて、幅ができる。すると音に色がつきます。



内田常雄さん



新田真理さん



真辺忍さん



吹上晴彦先生

新田さん（2部）

- ・奏法は全てメロディーのお手伝い。分散の8度・5度・3度の3度が強くなりやすい。

$\begin{array}{c} 3 \\ \hline \underline{\underline{3 \quad 6 \quad 1}} \end{array}$ ではなくて $\begin{array}{c} 3 \\ \hline \underline{\underline{3 \quad 6 \quad 1}} \end{array}$ ように腹筋を使って演奏する。

真辺さん（3部）

- ・バイオリン奏法は、口腔（口の中）は $\textcircled{\text{E}}$ 、1穴。ハーモニカは少し下げる、口を密着させる。
- ・バイブレーションは、のぼすところ 抑揚をつけたいところをつける。
- ・カデンツァは、自然に速くなって自然にゆるくなるように吹く。

宮下さん（全曲）

- ・つなぎで出てくるメゾスタッカートの音量は、もう少し上げた方がよい。
- ・バイブレーションは、もう少し抑揚をつける。若干平板に聞こえる。音が細いので、かなり腹筋力が必要。そして最後に、吹上先生の模範演奏で研修は終わりました。

楽譜を忠実に演奏するだけなら、誰が吹いても同じ演奏になります。だからと言って好きなように吹くものではありません。編曲者も推敲を重ねて楽譜が変わるように、演奏者も若い時と歳をとってからの吹き方が変わるの、長年吹き続けることで、「こう吹きたいなあ」という気持ちでいっぱいになるからなのではないでしょうか。もっといい音、納得のいく音を追及する気持ちを持ち続けることが大切だと教えていただいた研修会でした。（注：五線譜は見やすいように一部変えています）

第1回研修会 アンケートの結果

参加者 : 総数 83 名（個人会員 43 名、団体会員 39 名、非会員 1 名）

アンケート提出者：男性 16 名、女性 19 名（50代 5名 60代 11名 70代 18名 80代 1名）

「研修内容でお気づきの点をお聞かせください」についてのご意見

- ・ハーモニカはピアノシモが出せる楽器だと気づかせてもらった
- ・曲のイメージをしっかり持つことの大切さがわかった
- ・曲調に合った吹き方、自分の表現の大切さを学んだ
- ・同じ音楽が続く場合フレーズ、ボリューム、テンポの変化が必要だと気付いた
- ・色々な奏法が聴けて良かった
- ・曲想のとらえ方、どこを1番目立たせたいか、また目立たせてはいけない音など勉強になった。
- ・平面から立体を創造して創り上げる難しさ、ハーモニカってすごいです

「研修で改良すべき点はありますか」についてのご意見

- ・席が後方で聞きづらい、板書が見えにくい
- ・申し込み順が良かった、座席が決まっているのが良い
- ・事前に楽譜があれば、練習して参加すると効果があがる





☆☆ ハーモニカ カレンダー ☆☆

2016年8月15日現在 関西ハーモニカ連盟 編集局



日 時	イベント及び開催者名	会場及び問合せ先 他
8月2日(火) ～ 7日(日)	アジア太平洋ハーモニカ大会	台湾新竹縣竹北市
8月6日(土) 12:30～17:00	梁木進 複音ハーモニカ公開レッスン 【WEB】	新大阪ココプラザ 1,000円 【問】梁木 090-8655-6045
8月7日(日)	梁木進 複音ハーモニカ個人レッスン 【WEB】	ふんふんさろん 3,000円(要予約) 【問】梁木 090-8655-6045
8月11日(木・祝)	連盟主催 第11回 西日本ハーモニカコンテスト 【WEB】	サンスクエア堺 入場料1,800円
8月14日(日) 13:00～17:00	誰でもステージ クロマ・複音問わずだれでも参加OK	ふんふんさろん 1,000円 【問】梁木 090-8655-6045
8月14日(日)	クロマチック吹きまくり会	西宮門戸教会【問】小林善隆
8月21日(日)	連盟主催 第2回研修会 【WEB】	愛日会館
8月21日(日)	徳永延生教室発表会	阪急武庫之荘ライブ・スポット・アロー
9月3日(土) 4日(日)	連盟主催 合宿研修会懇親会 【WEB】	新大阪ココプラザ 【問】事業部
9月9日(金) 19:00～	南里沙リサイタル	阪急武庫之荘ライブ・スポット・アロー 3,500円【問】06-4962-5664
9月11日(土)	第9回 複音ハーモニカ吹きまくり会	宇治市ふりーすペーす宇治日和 入場料無料(演奏者1,000円) 【問】木原 0774-23-6631
9月19日(月・祝) 13:15～	徳永サウンド音技箱(おとぎばこ) 山下侖、徳永有生、竹内海人、岡直弥 トライ・アングルなど出演	阪急武庫之荘ライブ・スポット・アロー 3,500円 【問】06-4962-5664
9月22日(木・祝)	梁木進 複音ハーモニカ公開レッスン 【WEB】	新大阪ココプラザ 1,000円 【問】梁木 090-8655-6045
10月1日(土) 2日(日)	しあわせの村秋期合宿講習会 ココプラザ公開レッスン&梁木進教室合同	【WEB】をご覧ください!
10月8日(土)	尼崎ハーモニカエコーズ 第31回 たのしいハーモニカコンサート	尼崎市立大庄公民館 【問】藤井 06-6416-6089
10月8日(土) 16:30～ 19:30～	南里沙リサイタル	ビルボードライブ大阪 5,900円
10月9日(日)	梁木進 複音ハーモニカ個人レッスン 【WEB】	ふんふんさろん 3,000円 【問】梁木 090-8655-6045
10月16日(日)	寺村安雄と泉ハーモニックス演奏会 ファインプラザ大阪『府立障害者施設』	堺市光明池 【問】寺村 072-297-5737(FAX 共)
10月16日(日)	梁木進 複音ハーモニカ公開レッスン 【WEB】	新大阪ココプラザ 1,000円 【問】梁木 090-8655-6045
10月16日(日) 13:15～	徳永延生/有生ライブ	阪急武庫之荘ライブ・スポット・アロー 3,500円【問】06-4962-5664
10月22日(土) 23日(日)	連盟主催 第27回関西ハーモニカ祭り 【WEB】	神戸ファッション美術館 オルビスホール
10月22日(土)	寺村安雄と南風ハーモニカクラブ演奏会 堺市堺区区民祭	堺区総合福祉会館 堺区南瓦町2-1 【問】寺村 072-297-5737(FAX 共)

日 時	イベント及び開催者名	会場及び問合せ先 他
10月29日(土) 13:00～16:30	三重県ハーモニカ協会 第15回 記念ハーモニカ演奏会	三重県津市西丸之内 津市リージョンプラザ内お城ホール 【問】事務局永野 059-262-4408
10月29日(土) 13:00～	垂水ハーモニカ友の会 第12回発表会	垂水バレンテ大ホール 【問】澁山 078-708-5083
10月30日(日)	連盟主催 第3回研修会	愛日会館
10月30日(日)	日本ハーモニカ芸術協会 複音ハーモニカコンクール	東京日暮里サニーホール ん
11月3日(木・祝) 11:30～	高阪ハーモニカ教室 10周年記念コンサート合同発表会	神戸市立生田文化会館 【問】羽原 078-581-6243
11月13日(日)	堺自由の泉大クロマチックコース 堺市芸能百華に出演	堺市ソフィア堺ホール
11月13日(日)	NHK神戸マリンハーモニー 第13回 たのしいハーモニカ発表会	神戸中華会館東亜ホール 【問】吉村 078-752-9013
11月14日(月)	寺村安雄 サザンVネット 10周年記念演奏会	大阪府立ビッグアイ 堺市南区泉ヶ丘駅前 【問】寺村 072-297-5737(FAX 共)
11月19日(土)	梁木進 複音ハーモニカ公開レッスン 【WEB】	新大阪ココプラザ 1,000円 【問】梁木 090-8655-6045
11月20日(日) 13:00～15:00	寺村安雄主催 『複音ハーモニカ講習会』 【WEB】	愛日会館(要予約) 受講料 2,000円 【問】寺村 072-297-5737(FAX 共)
11月20日(日)	梁木進 複音ハーモニカ個人レッスン 【WEB】	ふんふんさろん 3,000円 【問】梁木 090-8655-6045
11月27日(日) 13:00～16:00	第8回 吉村クロマチック教室 発表会 飛び入り演奏会 申込締切 10/3 【WEB】	堺市北野田 フェスティバル フラットホール(東文化会館)
12月4日(日)	梁木進 複音ハーモニカ個人レッスン 【WEB】	ふんふんさろん 3,000円 【問】梁木 090-8655-6045
12月11日(日)	クリスマスハデコンコンサート ハーモニカ教室の先生方&イベント舞台 の裏方さんの派手派手コンサートです	新大阪ココプラザ 【問】梁木 090-8655-6045
12月11日(日) 10:00～	寺村安雄合同クリスマスコンサート	堺市東文化会館 入場無料 【問】寺村 072-297-5737(FAX 共)
12月11日(日)	ハモニ館 望年コンサート	大阪市西区 徐園
12月23日(金)	寺村安雄『郷土歌の集い』 主催：関西芸能文化振興会	池田市市民会館アゼリヤホール 【問】寺村 072-297-5737(FAX 共)

2017年～		
10月7日(土) 28日(日)	連盟主催 第28回関西ハーモニカ祭り 奈良国民文化祭の一環として	なら 100年会館

【問】 問合せ先 【WEB】 ホームページ参照の略号です、ホームページの詳細な掲載をご覧ください。

過去のカレンダーはホームページの[会報バック No.]をご覧ください。

<http://harmonika-renmei.studio-web.net/>

●問合せ先:

全日本ハーモニカ連盟事務局	048-446-6126 FAX 048-445-6161
徳永延生(特別顧問:クロマチック奏者)	06-6934-7266
H企画 梁木	072-284-8808
ふんふんさろん	06-6352-8005 FAX 06-6353-1393
ハモニ館 吹上	0798-22-1844(FAX 共通)
寺村安雄	072-297-5737(FAX 共通)



APHF2016に参加して

川戸慎二郎

第11回アジア・太平洋・ハーモニカ・フェスティバル（APHF2016）が8月3日から7日まで5日間の日程で台湾の新竹で開催され、参加してきました。JTBが企画したAPHF参加ツアーに便乗したのですが、関西からは3名、広島から4名、関東地区から約60名とのことでした。コンテストのエントリーリストに載った日本人はほとんどこのツアーメンバーに含まれており、独自参加された方（審査員の先生方も）を含めて日本からの参加は90名程度と思われます。

初日は午前中からコンテストが始まり、開幕式は夜でした。主催者からは参加者数についての公表はありませんでしたが、私の雑な推定で1,200席ほどの開幕式の会場はほぼ満席で、子



子どもたちで一杯

ども達の数が目立ちました。昼間もコンテストの合間にロビーや廊下で子どものグループがあちこちで音出しをしています。皆、揃いのユニフォームで、特にピンクの綺麗な民族衣装らしいかわいさ姿に目を奪われました。このフェスティバルは子ども達にとっても一大イベントなのだと思いました。この中から将来の名プレイヤーが出てくるに違いありません。

コンテストは各分野（複音、クロマチック、10ホールのソロ、デュエット、トリオ、小アンサンブル、中アンサンブル、大アンサンブル）が年齢別（6歳以下、6～13歳、12～16歳、



メイン会場

15～19歳、オープン、60歳以上）に分けたカテゴリーで競争です。年齢別のカテゴリーは漢字で、幼児組、少年組、青少年組、青年組、公開組、楽齡組、と表示されています。いわゆるシニアが「楽齡組」とは初めて知りました。

延べ約2,400人が参加しています。事前に公表されたコンテストのエントリーリストに、デュエットなら2人、トリオなら3人というように人数をかけて集計した数字です。ほとんどの方が2つ以上のカテゴリーに出演しているのではないかと思います。この数字から今回のフェスティバルの規模が推し測られます。また国別では、台湾が地元で多いのは当然ですが、それ以外では中国と香港が目立ちます。

日本人がエントリーしたカテゴリーはほとんど楽齡組で、若い日本人は見かけませんでした。複音ソロと10ホールソロの公開組にそれぞれ1名の日本人の名前を見つけましたが、あいにく聞き逃して、どんな方だったのかわかりません。



デュエット青年部の様子



ミカ・デ・モニカ

コンテストの結果、複音ソロ楽齡組では1位木村明美さん、2位有光信之さん、3位土田仁一さんと、日本人が独占でした。クロマチック・ソロ楽齡組では1位宮崎久美さん、2位真田正二さんの二人が入賞です。デュエットの楽齡組では私と宮崎久美さんが組んだデュオのミカ・デ・モニカが1位を取りました。これ以外に日本人の入賞はありません。

ランキングルールのこと。実は、トリオの楽齡組では日本から1組だけエントリー、小アンサンブルの楽齡組では4組のエントリーがあって、広島的美鈴カルテットは其中で3位の得点でした。しかし、次のようなランキングルールが適用されて、いずれも3位以内の入賞とはなりませんでした。(ちなみに、美鈴カルテットは2006年の西日本ハーモニカコンテスト、小アンサンブル部門で優勝しています)

エントリーが4人ないし4組以下の場合、同じ分野の別の年齢カテゴリーに引き続いて、同じ審査員が審査する。そして、その別の年齢カテゴリーの1位と同点かそれ以上の得点でないと1位にランキングしない。2位、3位についても同様のルールを適用するというルールです。

そして、トリオと小アンサンブルの楽齡組では一緒に審査された別年齢カテゴリーの3位の得点以上の得点がなく、1位、2位、3位はなしということになったのです。こんなランキングルールは初めて聞きましたが、以前からあったのでしょうか。

クロマチック・ソロの幼児組は1人しかエン

トリーしませんでした。楽齡組と一緒に審査されて、楽齡組1位の宮崎さんより高い得点で、閉幕式で優勝トロフィーを手にしていました。

3位までの入賞者には閉幕式で段上に上がってトロフィーの他に賞状と賞品としてSWANの3オクターブのクロマチックハーモニカが手渡されました。1位のトロフィーにはカテゴリー名の他にひときわ大きく赤い字で「冠軍」と書かれています。2位は「亚军」3位は「季军」です。4位にトロフィーは無かったのですが、ステージのディスプレイには「殿軍」と書かれています。なぜこの漢字が使われるのかわかりませんが、中国で順位を表す時の表現のようです。

開幕式の前日、新竹に到着した日は土砂降りの雨でしたが、フェスティバル開催中は晴天の暑い日が続きました。夕立を心配して傘を携帯していましたが、一度も利用することはなく、幸運でした。JTBのツアーを利用したのは初めてでしたが、ホテルから会場までのシャトルバスが朝、昼、夕と出たり、いろいろ気を配っていただき、JTBスタッフにも感謝です。少し中国語を勉強して行ったらもっと楽しめる旅になったと思います。次回2018年の第12回アジア・太平洋・ハーモニカ・フェスティバルは北京で開催されることが決まりました。皆さん、今からご準備を。



韓国留学生と交流サマーフェスティバルを開催しました 〈NPO 法人「ふれあい時遊館」(寝屋川市)において〉

くらわんかカルテット 山本 義信



くらわんかカルテットと記念写真

7月29日(金曜日)、寝屋川市にあるNPO法人「ふれあい時遊館」でのサマーフェスティバルで、韓国留学生との交流が実現しました。以前、枚方コミュニティチャペルのクリスマスコンサートにて演奏した縁で、牧師様から韓国留学生との交流のお話があり、「ふれあい時遊館」のサマーフェスティバルでの交流の提案に三者が快諾して実現したものです。ふれあい時遊館は介護保険を使っていない元気なお年寄りの方々が集まって、ハーモニカやハンドベル、手話体操、食事会等々、楽しく活発に活動されています。くらわんかカルテットは5年ほど前から夏と年末にお伺いして、ふれあい時遊館の皆様によるハーモニカ演奏やハンドベル演奏、私たちのハーモニカ演奏などで楽しくひとときを過ごしています。

三部構成のプログラム

今回は全体を三部構成として、一番目くらわ



民族衣装での優美な踊り

んかカルテット、二番目ふれあい時遊館の皆様、三番目韓国留学生の踊り・テコンドー・歌など、2時間いっぱいのプログラムになりました。

緞帳が上がり、まずは私たちくらわんかカルテットの「河内おとこ節」から始まりました。ハーモニカ演奏に合わせて、会場の皆さんの元気で大きい歌声が響き渡りました。韓国留学生も初めて見る楽器やハーモニカアンサンブルに興味津々の様子！次はふれあい時遊館の皆様によるハーモニカ演奏。曲は「故郷」。そしてみんなで「花笠音頭」を踊りながら体操！この日のために一生懸命練習してきた様子がわかります。演奏時の少しの緊張のあと、手足の運動にもなる踊りでリラックスできたようでした。そして最後に韓国留学生の出番でした。



花笠音頭

韓国留学生との交流

緞帳が上がるとそこには民族衣装に身を包んだ美しい三人の女性とテコンドー着をつけた凛々しい若い男性三人。すると、ふれあい時遊館の皆様が声をそろえて大きな声で“アンニョンハセヨ”(こんにちは)の歓迎挨拶！これには留学生たちも驚いた様子でした。初めに民族衣装の女性の優雅でしなやかな踊りに会場はうっとり、そして大きな拍手！男性はテコンドーの型や妙技を披露。鍛え抜かれた身体から



凛々しい若者のテコンドー演技

発せられる気合に驚きの声があがりました。韓国は皆兵制度で一定期間軍隊に行くことが義務化されているという牧師さんの説明に納得でした。

留学生は日本の印象を聞かれると、「日本人は優しい、街がきれい」等々好印象を語っていました。また、将来の進路を聞かれると、それぞれ今大学で専門的に学んでいる介護福祉や看護師、バイオ（薬学関連）など、しっかりと将来の目標に向かって一生懸命勉学に励んでいる



歌いながら一人ひとりと友好の握手

様子がうかがわれ、会場の皆さんから激励の大きな拍手が送られました。そして歌をうたいながら会場の一人ひとりと手を握り合って和やかな交流が続きました。

国境を越えて心は一つに

フィナーレはふれあい時遊館の皆様による嚙下防止の体操「パタカラ音頭」の踊りに留学生も加わり、大きな輪となって盛り上がりは最高となりました。韓国と日本の国境もない、民族の違いもない、言葉の違いもない、老人も若人もない、音楽と踊りで一つになって心と心が通い合う感動の時間になりました！



輪になってパタカラ音頭

このようにして私たちの市民交流は最高の盛り上がりを見せ、感動の余韻を残しつつ終了しました。ふれあい時遊館の安東理事長さんも、枚方コミュニティチャペルの水野牧師さんも、素晴らしい出会いの実現を心より喜ばれて、今後もこのような機会を望んでおられました。私達もハーモニカを通じて、今回のような国際交流の橋渡し役ができればと思います。



全員によるハートポーズ

小ベースは3穴か？5穴か？

<日本ハーモニカ芸術協会グレード取得のための第2回ハーモニカ基礎特別講座資料より>

村上 博昭

通常ベースとしている口型は3穴か5穴か迷っている人がかなりおられます。関西ハーモニカ連盟の指導者でも意見は分かれています。5穴説は、口腔内が大きくなる分メロディー音がよくなる旨。3穴説は、不協和音程が無くなり音が綺麗な旨。そこで、私なりに資料をまとめてみました。(一部敬称を省略させていただきました)

1. 新版 標準ハーモニカ教本 入門・初級編〔改訂版〕(佐藤秀廊著・斉藤寿孝編集・日本ハーモニカ芸術協会指定図書)には、

- ① ダウン・ビートのベースの説明には6穴の口型の図が入っています。
- ② アフター・ビートのベースの説明には、それぞれ
小ベース 3穴の口型の図
中ベース 5穴(吸音は7穴)の口型の図
大ベース オクターブ(吸音は9穴)の口型の図が入っています。
- ③ 大小ベースの説明では、大は8穴・小4穴(吹吸対応)になっています。

2. 複音ハーモニカ教本(ハーモニカ振興会・監修森本恵夫、岩崎重昭、齋藤壽孝)には、

- ① ベース奏法 口型は8穴
- ② 大小ベース 大は8穴・小3穴

3. 岩崎重昭ハーモニカ編曲集①

上記2.の複音ハーモニカ教本と同様

4. やさしい複音ハーモニカの吹き方

(森本恵夫著)

上記2.の複音ハーモニカ教本と同様

5. たのしいハーモニカ(小林忠夫著)

- ① ベース奏法 口型は5穴
- ② 大小ベース 大は8穴・小5穴
- ③ 上あごに舌打ちしながら呼吸するベースは特筆もの。

6. 宇佐美進ホームページ

- ① ベース奏法 口型は3穴
- ② 大小ベース 大は8穴・小3穴が理想(和音の豊富さを言っているを追記)

7. 私(村上博昭)のメモより

- ① 7(シ)と6(ラ)は不協和音程で避けるべき
- ② 岩崎重昭談
90年代からの指導・発言は「ベースは3穴だよ、5穴以上だとジャージャー騒々しい」
- ③ 森本恵夫CD発売時エピソード
最初のCD発売の録音をしようとしたらレコード会社から「ザッツ ザッツという雑音は何ですか、出さないで演奏してください」と言われたので「ベース奏法は止めた」。2枚目からはベースも入れておられるが、和音を非常に配慮しながら演奏されている。
- ④ 民謡ハーモニカ
齋藤先生の話。「民謡ハーモニカのベースはダメだよ」(3穴は、長2・短2度の不協和音が大半)
- ⑤ 日本ハーモニカ芸術協会 2015年指導者研修会
課題曲に6と7の不協和音程の箇所があるが、甲賀先生は「低音部は吹いても聞こえない程度に吹くべし」

⑥ 編曲留意

7の和音で6は不可。例としては $\begin{matrix} 7- \\ 0\ 4 \end{matrix}$ などにする。

8. 私の思い

- ① 以前は、「ベースがハーモニカの特徴」として5～7穴が大勢を占めていた。1990年ごろからハーモニカの音楽性を意識した演奏が重要視されてきた。つまり、「ベースは3穴が基本」「編曲集は7のベースはゼロ」になってきた。
- ② 5穴ベース演奏では、7に46、2に67がベース音となり、長音階7音の

うち2音も不協和音程ベースがあり、音に厳しい人に響き^{ひんしやく}を買いかねない。故に、通常ベース3穴奏法で7（シ）に配慮して演奏している。

マイナーで静かな曲のとき、5穴ベースを長めに入れると良い感じになることがある。（マイナーは7のベースに吹音となる6は無い）

料理の味付けに、どんな調味料を使うか！ 要は色々なベース奏法をマスターしておいて、その特質を踏まえた曲の味付けをして演奏したら良いと思う。

関西ハーモニカ連盟誕生の誰も知らない話

西田 幸司

前号の「随想ハーモニカと共に45年」でふれた、連盟の歴史について記憶をたどり書いてみました。1973（昭和48）年4月のある日、私の勤務場所である西宮市役所保育課にふらっと初老の紳士が来られました。来訪の目的は関西にハーモニカの組織を立ち上げたいとのことでした。当時何らかの形でハーモニカに関りのある方々を設立委員にと、依頼のために訪問しているとのことでした。この方は東大阪市在住の平口謙二氏で複音ハーモニカの名奏者でした。

当時、私は佐秀会（後の日本ハーモニカ芸術協会）の神戸支部長をしていたのでお声が掛かったのです。そして設立の準備のため旅館の一室で協議を重ね、晴れて心齋橋の三木楽器ホールで設立総会の運びとなりました。忘れもしません、総会の壇上で突然委員の一人が声を荒げ異論を。既に協議による了解事項であるのに、平口氏も困り果て、長老の委員のとりなしで治まりましたが、客席には東

京の真野トンボ楽器社長、斉藤壽孝氏、ポップスの村上浩一氏が来席されており恥ずかしい思いをしました。

組織の名称を関西ハーモニカ連盟とすることは全員一致の即決でした。しかし、なんといっても設立の一番の功労者は平口謙二氏です。平口氏がいなかったら現在の関西ハーモニカ連盟の存在はありません。設立当時は会員も少なく、平口氏が作成した手書きの会報を私が発送、その数も50部位だったと思います。

総会当時の委員は、もう私一人になり、時代の流れを感じます。順風満帆で出航した連盟丸もその後、内輪もめにより沈没、二年間の活動停止（休眠）があり、功労者である平口氏は連盟退会を余儀なくされ、その後独自で「関西ハーモニカ友社」を設立され、機関紙「関西ハーモニカ友」を発行。私も一冊いただいています。とにかくいろいろありました。後日談はまた機会をみて。

和音情 / 日本 Harmonica 交流音楽会

寺村 安雄

6月17、18、19の2泊3日、上記の演奏会と釜山市の名所旧跡と普段見る事が難しい施設などを巡ってきました。

これは、昨年夏、2015年8月15日終戦70周年に当たり、「平和になって70年ハーモニカチャリティーコンサート」を催した際、ゲスト出演者を含めた終演後の懇親会席上で金秉燮キムビョンソップさんが歌われた「六甲おろし」の歌声に感激された出席者が、釜山訪問を提案され、今回の親善交流会となったものです。滋賀県の園真佳氏率いる「ドラゴン7」6名を含む18名が日本から参加しました。

「百聞は一見にしかず」と言われますが、韓国は最も近い隣国、古代より文化面で色濃く影響を受けた国であります。霊鷲山の通度寺や極楽寺などの歴史のある建造物、寺院は、松並木、屋根瓦等見て「ここは日本ではないか？」と錯覚を覚える程でした。仏像を見ていて、韓国のいにしえの人も現代の人々も、今見ている私も仏像に託す安寧と救済への願いは時代が変わっても、国を超えても同じでしょう。しかし近代、現代は隣国にも関わらず何となく、よそよそしく、近くて遠い間柄になってしまったようで真の実情は伝わっていなかったと気がきました。

釜山市は韓国第2の都市で港町。大阪市とよく似ています。韓国最大の貿易港であり、生活に密着した漁業港でもあります。

都心からさほど遠くないところに長いビーチが広がりその背後に高層マンション群がそびえていました。浜辺の端には巨岩を抱えた松林の山が海にせり出しており、自然のたくましさや人工の建造物がお互いの強さと美しさを競っているように迫力を感じました。

漁港が都心に近いこともあって大阪市の黒門市場の数倍以上の規模の鮮魚店市場「チャガルチ市場」の活気には圧倒されました。水族館が新鮮な魚介類を販売しているように見える程の

活気ある市場でした。またその近くに大阪の道頓堀のような歓楽街が広がっていて興味を引き付けられました。

市中の道路は大阪の御堂筋並みの幅広い道路が縦横に走っていて、その風景には目を見張るものがありました。非常時には飛行機の滑走路に転用されると聞きました。この広い道路においては、庶民の足である自転車、電動自転車、オートバイ、そして軽四輪車等は殆ど見られません。自転車等は運搬用具としての概念がなく、公園などでのスポーツ用に使われるらしく、まして軽四輪車は製造されていないと聞きました。省エネとの関連性はあまり意識されていないのかと不思議に思いました。

韓国伝統芸能を国立釜山国学院で拝見しました。民族音楽、パンソリのリズムは大阪の河内音頭、滋賀県の江州音頭と同一のもののように感じました。その劇場のロビーに二匹の兎が満月の内に餅つきをしている大きな絵が掲げてありました。今迄この図柄は日本古来の伝承物語と認知していましたが、さにあらず、このおとぎ話のようなストーリーも大陸からの伝播だったのか？そして、龍頭山公園の李舜臣イ・スンシン像、長刀を脇差に遙か彼方の水平線上の日本を見据えて再度攻めてこないかと見守っている像であるとのこと。豊臣秀吉が攻め入った時の、水軍の指揮官である。半島の守護神のような存在である。これは日本の過去の負の歴史の遺産である。



うさぎが餅つきの絵柄



李舜臣像

この李舜臣の物語は日本では余り知られていませんが、被害を受けた民は拭い去ることは出来ない。全国民が知っているとのこと。

親善交流会演奏会は、釜山港の突堤に突き出した絶景の景勝地にあるレストランを借り切った会場でした。ガラス張りで釜山港の夕映えの景色を見ながらの演奏ができた心尽くしの舞台でした。金秉燮さん率いる和音情の皆さんと交互に交流演奏ができました。和音情の女性で「パリの空の下」男性で「荒城の月幻想曲」、「ベサメムーチョ」の他、民族楽器を使用してアリラン メドレーの唱歌、そして楽しくその踊り方を教えてもらいました。そして、バスハーモニカの金秉燮さん女性ヴォーカリストを含むカルテットの日本の演歌調の「愛しか僕は知らないよ」は絶妙のハーモニーを聞かせてくれました。

日本側は、「ドラゴン7」さんが冒頭に「韓国国歌」を演奏された。大島寿子さんが「大阪ラブソディー」、園友栄さんがクロマチックで「マラゲーニャ」、連盟事業部の梁木進さんは「ロシヤ民謡」、私は釜山港の夜景を見ながら「釜山港へ帰れ」を演奏しました。その他総計18組の最後は日本の「故郷」と韓国の「故郷の春」を全員で演奏しフィナーレとなりました。

この演奏会場、演奏模様を和音情の方がビデオカメラをドローンに乗せて、上空から釜山港及び演奏中の会場を撮影して頂きました。梁木進さんがそれを編集してDVD化し、観光スナップ写真集を全員に配ってくれました。好天気にも恵まれ、金秉燮さん初め和音情の皆様的心温まる接待を受け、忘れられない旅となりました。

金秉燮さん率いる和音情の皆さんが例年のごとく、12月に京都へ在日コリアの施設に慰問演奏に来られます。また共演できることを楽しみにしています。



龍頭山公園にて記念写真

ソウルの障害者団体、関西旅行に来られて 宿泊先で慰問演奏

釜山から帰国直後、偶然にも韓国ソウルから障害者《青年男女》団体50名ほど、2陣に分かれて京都、奈良、大阪、神戸と5日間、観光旅行に来られるとの情報が入り、宿泊先のビッグ・アイ（堺市南区大阪府立障害者施設）で夜の会食でハーモニカ演奏いたしました。（第1陣の団体は6月22日、第2陣は6月29日）演奏の合間に、前記に述べた韓国釜山市の印象を語りますと、彼等は、奈良公園の鹿が人間と自然に溶け込み共生している風景に驚いたとのこと、また大阪市の地下鉄に乗車した時は駅員さんが各駅間に連絡して、サポートして貰ったので、安心して移動できたことに感激していました。韓国は日本と比較してまだ社会福祉が少し遅れている処があるので、家族間、親族間、また村、町の相互扶助の精神が残っているとの事でした。

コープこうべ文化センター「たのしいハーモニカ」教室

代表 富久 鉄男

1. 所在地 コープこうべ生活文化センター
神戸市東灘区田中町 5-3-18
TEL 078-431-5273
2. 指導者 小林由美子先生
3. 練習日 毎月第2・第4土曜日
13:30～15:00
4. 会員数 7名（男性5名・女性2名）
5. 年 齢 60～80歳台

当教室は、小林由美子先生のお父上である小林忠夫先生が指導されていた時代から、20数年以上続く伝統ある教室です。また先輩の話では、忠夫先生は褒めて育てる先生。現在の由美子先生もまさにその通り、お人柄もあり、文字通り「たのしいハーモニカ」教室です。そんな教室で私たちが楽しく学んでいます。それでも基本の重要性、毎日の反復練習については、事あるごとに、丁寧に指導していただいています。

毎年の小林教室合同の大きな行事は、4月の発表会、8月の合宿、10月の関西ハーモニカ祭りのアンサンブル出演、12月の「望年会」などが続きます。私たち教室生もこの行事に向けて

個人曲、合奏曲に取り組んでいます。先生に新たに編曲していただいたり、個人指導を仰いだり、少々手間とお手数を煩わせています。

その大きな行事への出演を励みに、それぞれが頑張っています。中には1～2年計画で取り組んでいる方もおり、ハーモニカと熱心に向き合っています。みんなハーモニカ大好きで、取り組む姿勢や熱心さはどこの教室にも負けるものかとの気持ちは人一倍です。

当教室には、ハーモニカについて、生き字引のような方もおられ、みんなが頼りにする存在です。熱心で、毎月地域や施設でのボランティア演奏等活動をされています。その他のメンバーも、熱心に地域で、個人的にそれぞれ活動しています。

一時期は、20名以上在籍するほどでしたが、現在の生徒数は、やや寂しくなりました。色々な形で、地域に発信していき、当時の賑やかさを取り戻したいと思っています。神戸でハーモニカが好きな方！こんなに素晴らしい教室があります！一度のぞいて下さい。



花実ハーモニカクラブ

代表 小川ふじ子

1. 所在地 東大阪東体育館
東大阪市鷹殿町 1-2
TEL 072-982-1381
2. 指導者 寺村安雄先生
3. 練習日 第2、第4金曜日 13:30～15:30
4. 会員数 10名(男性2名 女性8名)
5. 年齢 平均74歳
(最年長82歳、最年少66歳)



東大阪市長高井田老人センターの敬老大会にて

2006(平成18)年春のこと、生駒山のふもとにある市民の憩いの施設(グリーンガーデン)で開催された寺村先生の演奏会を聴きに行き、感動しました。帰る準備をされていた先生に声をかけて、即、指導をお願いしました。先生のお住まいはとても遠方だったのを後になって知りました。その時はご住所も知らず、今思えばなんと無鉄砲で厚かましい事だったかと思いますが、先生は快く引き受けて下さいました。

グループの名前「花実ハーモニカクラブ」は、ハーモニカを通して「花も実もある人生を」との思いが込められています。メンバーの人がとても良い名前を付けてくれました。

当初は基礎の数字譜の見方から教えていただきましたが、今ではソロもアンサンブルにも取り組んでいます。演奏したい曲を言えばそれに沿った指導をして下さいますし、ジャンルは多

種多様です。先日も地域の音楽祭に出演した時には「ハーモニカは演歌と童謡だけと思っていたがなんでも演奏できるのですね」とうらやましそうに言われました。

ハーモニカをただの玩具程度にしか活用できなかった私たちでしたが、お陰さまで今では、施設の子どもたちやご老人また各地域での集会等でのボランティア活動も口コミで広がり、演奏依頼を受けるようになり、やっと花が咲いたのかなあと思うまでになりました。私たち自身が癒され楽しんできますが、聞いて下さる方々の心に響く演奏ができるように、関西ハーモニカ連盟主催のハーモニカ祭りや研修会にはできるかぎり参加して、より多くの演奏を聞き、今後も勉強させて頂きたいと思っています。



2014年ハーモニカ祭り、奈良100年会館でJIANの演奏

門真ハーモニカメドレー

代表 中西 昭子

1. 所在地 門真市立文化会館
門真市中町 2-3
TEL 06-6901-3300
2. 指導者 村上博昭先生
3. 練習日 第1、第3金曜日 14:00～16:00
4. 会員数 10名（男性2名、女性8名）
5. 年齢 平均推定73歳
（最年長83歳、最年少60歳）

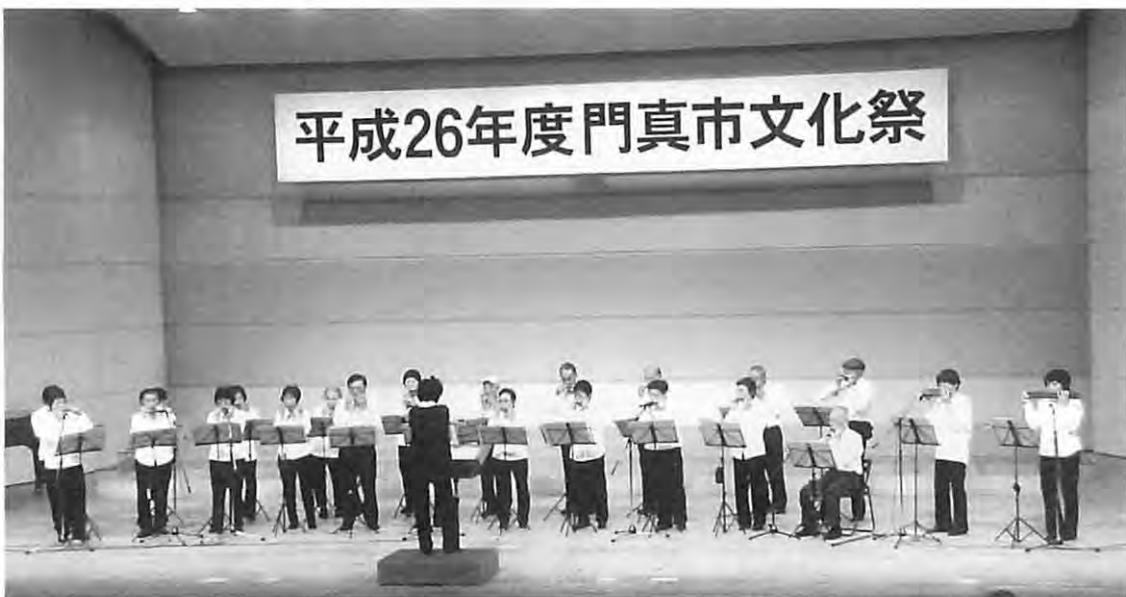
門真ハーモニカメドレーは、2004（平成16）年に門真ハーモニカ同好会として30名で発足し、その中から有志10名が結成してできたグループです。門真ハーモニカ同好会は、村上博昭先生のご指導の下、基礎練習から始め、色々な奏法を個人個人のレベルに合わせて、時には厳しく、時には優しく、ソロ演奏及びアンサンブル演奏をご指導いただいています。

同好会には私たち門真ハーモニカメドレー（10名）の他に、門真ロータス（5名）、さわやかクラブ（5名）、ケトルズ（5名）、トリオ222（3名）、なかよしクラブ（3名）などの小グループ

があります。

同好会は門真市主催の秋のルミエールホールでの音楽祭と市民文化会館主催のふれあい祭りに、全員で参加しています。新入会員には毎月第2・4金曜日に自主練習の場を設けて、先輩が後輩に指導しながら練習に励み、アンサンブル演奏を楽しんでいます。メンバーからは、「ソロ演奏は上手くできなくとも皆と一緒にアンサンブル演奏ができるので、すごく楽しい!!」という声も出ています。

また、ソロ発表会を年一回開催すると共に、小グループのボランティア活動にも参加しています。2012（平成24）年の門真ジャズフェスティバルでは、プロのピアノの先生に来ていただき、ジャズにも挑戦しました。一時はどうなるかなあ・・・と心配しましたが、本番は練習以上の出来でした。これからも、市民活動やボランティア活動を通じて、ハーモニカファンが増えるようにと願い、私たちが楽しみながら日々練習に励んでいきたいと思っています。





吉村 則次

またひとり ふえたアイドル ハーモニカ

(山下伶7月20日メジャーデビュー、p31の記事参照)

荒城の月 吹けないのではなく 吹かないのです

コンテスタ いつもの友達 今日はお別れ(8月11日)

ハーモニカ 生前退位 ありません

♪あなたに 聞いてもらいたい♪

吉村則次

一本のハーモニカがあれば 私はあなたの愛を 吹く

一本のハーモニカがあれば 人間のいのちと 私は吹く

一本のハーモニカがあれば あなたに夢をおくりたい

一本のハーモニカがあれば 皆さんを笑顔にできる

一本のハーモニカがあれば 心を豊かにできる

一本のハーモニカがあれば 辛いことも乗り越えることができる

以上、前半は美空ひばりさん(一本の鉛筆)、

後半は南里沙さんのパクリです

“行って！見て！聞いて！”(私の備忘録より) vol.2

岩本 洋之

冬の体感温度

「ハーモニカ 207号」(2016年4月号)に「ポーランドでクリスマスを経験」を投稿しました。その時の私の備忘録に「体感温度」があります。

日本の夏は同じ温度の乾燥している国より暑く感じることを皆さん経験されていると思います。これは多湿が原因ということも知っています。ポーランドで実感したのは、氷点下の冬において湿度が高い日は体感温度が4～5℃低くなるという事です。

現地のウェザー・インフォ・ネットは毎日、最高気温、最低気温と共に体感温度もレポートしてくれました。「冬の体感温度に与える湿度の影響」これは寒がりの私が初めて気付いた因果関係でした。

ハーモニカとどんな関係があるのか？ マイナス10℃の外気の下でハーモニカを吹いたらどうなるのでしょうか？ どなたかご経験がお有りならお教え下さい。私も一度は試してみたいと思っています。

ハーモニカが上達するための大切なこと (64)

●日本総合音楽院・院長 世界ハーモニカ連盟日本支部 (F・I・H) 役員 池田 輝樹

前回の教育用シングル・ハーモニカの指導についての続きを述べます。

6. いろいろな奏法について (無伴奏と伴奏付があります)

無伴奏では次のものがあります。詳細は拙著「ハーモニカ教則本」(ドレミ楽譜出版社)を参照してください。教育用シングル・ハーモニカの独奏に関しましては(今までは大抵、合奏に使用されましたので)みなさんあまり関心を持たれませんでした。しかしながら、奏してみますと大変面白いし、それなりの効果も得ることができます。

① ハンドカバー奏法

完全にパイプ式のものとは別として、左手と右手でおわんのようにふたをして、開いたり、閉じたりすると、音が波のように流れていきます。この時、左手と右手の手首はしっかりとくっつけておきます。左と右の指先を同時に開閉したり、左のみを開閉したりなどの仕方があり、それぞれに異なった効果が得られます。左、右、又は両方をリズム的に放したり、付けたりすると、独特の効果も得られますので、以前はジャズの奏法と名づけられた時もありました。(福島常雄さんや南部信喜先生などが名手でした。)

② パイオリン奏法

複音やクロモニカや10穴単音など他のハーモニカとやや同じ仕方です。口をつぼめて行い、右手を少し動かします。口をつぼめていくと音が少し下がりが気味になるのです。口はハーモニカから離れないようにします。

③ マンドリン奏法

口をなるべくつぼめて、赤ちゃんをあやすように舌をアララララララ、と左右又は上下に

動かしてください。左右、上下、舌を動かす速さによって、表現に多少の違いが出てきますので留意してください。

④ ベース奏法

ベース奏法には大ベースと小ベース的なものがありますが、小ベース位なら何とかできます。舌を左側に当てて奏する普通のベース奏法と、舌を右側に当てて奏する高音ベース(旋律を低音側、つまり左で奏し、右で伴奏ベースを入れる)等もできます。ただし、教育用シングル・ハーモニカは2段式になっていて、上側に半音が付いておりますので、下側でのみ奏するため、多少やりづらい点もありますが、練習を積むことで前述の通り、小ベース位はできます。なお、どんな種類のハーモニカにも同じことが言えますが、原譜の和音伴奏をよく見るのが肝要です。当然のことですが、どんなものでも絶対に三和音だけで処理をしないことです。作曲者が悲しみ、又は怒ります。原曲の和音が出せないところにはベースは入れないで休むこと、旋律のみを奏することです。これはハーモニカだけではなく、ピアノもそうです。簡単伴奏の楽譜が出回っているのです。例えば、『めだかの学校』(茶木滋作詞、中田喜直作曲)を三和音で処理する方がおられますが、これは絶対にしないことです。中田喜直さんとはご生前に講習会(先生方対象の全国的な講習会)でご一緒しましたが、このことを大変嘆いておられました。最近は特に悪い出版物(楽譜類)が増えており、困ったことだと思っています

⑤ 三度奏法、四度奏法、五度奏法、六度奏法、七度奏法、八度奏法、九度奏法

につきましては、三度、四度、五度・・・それぞれできないところもありますが、何と

かできるところも多々ありますので、練習、挑戦してみる事が大切だと思います

⑥ その他の特殊な奏法

・ジャングル奏法

主として吹音です。舌をルルルルルルのように巻き舌で音を出します。トランペットなどの管楽器の奏法と大体同じ要領です。

・ガット・トーン奏法

言葉をしゃべりながら奏します。これも

管楽器等の奏し方と大体同じです。最初はなかなかうまくいきませんが、練習している内にできるようになります。ただし吸音は不可能に近いと思います。

・空気ベース的奏法

吹く時と吸う時に、寝ていてイビキを立てるようにゴーツ、ゴーツ、ガーツ、ガーツ、と息を吸ったり、吹いたりしながら奏します。大変面白い奏法ですから、やってみてください。

「荒城の月」について私の考え

池田 輝樹

吉村則次さんが、会報 208 号に「荒城の月」考察を掲載されました。非常に大切なことだと思いましたので、私も考えを述べてみようと思います。

随分以前から私なりに考えておりました。自分の作った曲を承諾なしに編曲と称して勝手に旋律を変えられたら、ご本人はどんな気持ちだろうかということです。しかも滝廉太郎さんは上野音楽学校（現芸大）の山田耕筰さんの先輩です。山田耕筰さんは 1886～1965 年で、滝廉太郎さんは 1879～1903 年です。山田耕筰さんは我が国の音楽界に貢献された方なので、他からの意見は出なかったのかもしれませんが。

しかし、私個人の考えですが、旋律を作曲者に断りなしにかえてしまうのは如何なものかと思うのです。原譜と編曲の違いを五線譜の方がよいのですが、ハーモニカですので数字譜で次に示しておきます。

滝廉太郎さんの原譜は次の通りです。

[Bm] 口短調

Andante

$\frac{4}{4}$ 3 3 6 7 | $\dot{1}$ 7 6 | 4 4 3 * 2 3 0 | . . .

山田耕筰さんの編曲は次の通りです。

[Bm] 口短調

$\text{♩} = 63$ Lento doloroso e cantabile

(ゆるやかに悲しげにそして歌うように)

$\frac{4}{4}$ 3 3 6 7 | $\dot{1}$ 7 6 - | 4 4 3 2 | 3 - - 0 | . . .

このように編曲では、原譜の音符の書き方を変えたり、半音をなくしたり、速度記号も違います。共通点は調子です、# 2 個の口短調 (Bm) です。

ところで、荒城の月はよく複音ハーモニカで演奏されますが、大抵の方は 4/4 拍子ではなく、2/4 拍子で演奏されています。表現方法がまるで違いますので、4/4 拍子で演奏をするべきだと思います。今回は数字譜で示しましたが、数字譜はフランス人のシュベエ (Emile-Joseph-Maurice-Chev  1804-1864) が以前からあった方法を完成したのが大体の定説ですが、機会があれば述べたいと思います。

なお、[荒城の月] は色々な方々の CD や楽譜を見てみますと、現在は山田耕筰さんの編曲楽譜で演奏、表現されているものが多いようですが、“原譜” が望ましいです。

コン・カローレ佐賀が第一位でグランプリ 第 36 回 FIH ハーモニカコンテスト結果

吉村 則次

2016年6月5日、東京の全電通ホールで開催された、FIH ジャパン(世界ハーモニカ連盟日本支部)主催の第36回ハーモニカコンテストでは、次の方々が入賞された。30名から成る大アンサンブル部門では、コン・カローレ佐賀が第1位を獲得、さらにグランプリをも獲得されたのは、印象的であった。複音部門の優勝者は、佐賀の中学2年生であった。

クロマチックソロ・クラシック部門 出場数 6

第1位 大塚直哉(長野/東御)	James Moody BADiNERiE
第2位 錦織のり子(京都/京都)	James Moody Toledo
第3位 榎本浩美(神奈川/茅ヶ崎)	Spivakovsky Concerto for Harmonica 1 st mvt

クロマチックソロ・ジャズ・ポピュラー部門

出場数 8

第1位 大山紀子(東京/西東京)	Ralph MacDonald etc. Just The Two Of Us.
第2位 松岡直樹(岡山/岡山)	徳永延生 夢をみさせて
第3位 大村義宣(岡山/総社)	Chick Corea Spain

複音部門 出場数 8

第1位 大神仁美(佐賀/佐賀)(中学2年生)	モンティ チャルダッシュ
第2位 田川珠帆(神奈川/厚木)	カプア マリア・マリ
第3位 藤原尊子(神奈川/厚木)	モンティ チャルダッシュ

デュエット部門 出場数 3

第1位 tranquillo(神奈川/座間)	Bach トリオ・ソナタ BWV1039
第2位 プリンセス(神奈川/鎌倉)	Bach 二つのヴァイオリンのための協奏曲
第3位 マカロン(神奈川/横浜)	Bach 二つのヴァイオリンのための協奏曲二短調

アンサンブル/小編成部門 出場数 4

第1位 トライアングル 2016(岡山/岡山)	ピアソラ 天使の死
第2位 トリオ 100(愛知/安城) 三つの雨の歌	童謡絵巻 等
第3位 Conbrio(神奈川/相模原) シューベルト	野ばらに寄せて

アンサンブル/大編成部門 出場数 5

第1位 コン・カローレ佐賀(佐賀/吉野ヶ里)(グランプリも受賞) サウンドオブミュージックより	
第2位 愛川ハーモニカアンサンブル(神奈川/厚木)	ヨハン・シュトラウス 皇帝円舞曲
第3位 湘南ポラリスハーモニー(神奈川/厚木)	ビゼー アルルの女よりカリヨン

「とと姉ちゃん」のカラオケCDが出ています

吉村 則次

♪NHK朝の連続テレビ小説「とと姉ちゃん」のテーマ「花束を君に」の楽譜付き伴奏CDが、
次の通り楽譜店の店頭に出ています。

「あの曲で毎日がはじまる・・・フルートで吹く朝ドラ、NHK連続テレビ小説メインテーマ14曲」

アルソ出版 伴奏CD付楽譜本 2,400円+税

「とと姉ちゃん」のほか、「おしん」「春よ、来い」「君を信じて」「あまちゃん」「雨のち晴レルヤ(ごちそうさん)」「にじいろ(花子とアン)」「麦の唄(マッサン)」「365日の紙飛行機(あさが来た)」等、吹きたい曲、受ける曲14曲が載っている。

♪これもお薦めです。

「ヴァイオリンで奏でる日本のメロディー」

全音楽譜出版社 伴奏CD付楽譜本 2,600円+税

人前で演奏したら喜ばれる「日本の遊び唄メドレー」「日本の子守唄メドレー」「日本の抒情歌メドレー」「日本の郷愁メドレー」「見上げてごらん夜の星を」「黄昏のビギン」等が掲載されている。ピアノ伴奏が素晴らしい。演奏は多少の変奏が入っており、少し難しいか？

♪昭和の歌謡曲のカラオケCDなら

「生ギターと奏でるフルート・ヒットパレード、煌めく昭和歌謡曲」No.2 No.3.

アルソ出版 各2,200円+税

上記タイトルの、楽譜とカラオケの楽譜本が、フルートの雑誌、楽譜等で有名なアルソ出版株式会社というところから出ています。1965年の「君といつまでも」から、2008年の「愛のままで」まで、No.2とNo.3の2冊合計で30曲、「ぜひ吹きたい」という曲がいっぱい。ただし模範演奏はなし。五線譜、カラオケは、2台のギター。

No.1は、No.1という表示はなく、「フルート・ヒットパレード'60s '70s '80s - 魅せられる、懐かしの昭和歌謡」という名称で、2013年に出ています。カラオケは、渚のシンドバッド、かもめが翔んだ日、ビューティフル・ネーム、ダンシング・オールナイト、つぐない、桃色吐息、恋人よ、の7曲のみで、ほかは楽譜のみで、No.2とNo.3とは趣が変わっており、カラオケ伴奏もNo.2とNo.3がギターのみであるのに対し、No.1は、本格的なものです。楽譜店でご覧ください。お薦めです。



荒城の月は、会津若松の鶴ヶ城

吉村 則次

ハーモニー前号(208号)28ページに私が投稿し掲載された「荒城の月」の出自に関して、次の通りの楽譜及び記述を見つけました。文部科学省検定教科書なので、間違いはないと思います。

文部科学省検定教科書、教育芸術社刊「中学の音楽 2-3 上」平成15年版 p28

1、半音の差について

(吉村注) この教科書に掲載されている楽譜は掲載楽譜①のとおりBマイナー(シャープ2個)で「はなのえん」の「え」の部分に※印があり、半音下がりになっています。また、大部分「8分音符8小節」で書かれています。これが多分滝廉太郎のオリジナルのものと思われる。

また山田耕筰の編曲と思われるものでは、楽譜②(明治34年3月「中学唱歌」、野ばら社刊「日本の歌第1集」より転載)のとおり「4分音符16小節」になっています。また、「ちよのまつがえ」のところの付点音符の位置が異なっております。

同教科書には次のとおり記述があります。

(注) 山田耕筰が補作編曲したものも広く親しまれていますが、編曲の際に※印の音が半音低く改められる(ということは全音低くなる、吉村注)など、原曲とは異なっている点があります。

2、作詞された場所について

上記教科書には次のとおり記述があります。

作詞者(土井晩翠)の言葉

東京音楽学校が中等唱歌集の編集を企て、私にあてられたのは、ほかの二編とともに「荒城の月」であった。この題を与えられてまず第一に思い出したのは、会津若松の鶴ヶ城で

あった。というのは、学生時代ここに遊んで多大の印象を受けたからである。明治維新史に残る会津落城の悲劇はあまりにも著名である。

私の故郷の仙台の青葉城、この名城も作詞の材料を供したことはいうまでもない。「垣に残るはただかずら 松に歌うはただあらし」はその実況である。(原文一部省略)

(吉村注) Wikipediaによると、「滝廉太郎は、1901(明治34)年に中学校(旧制中学校)唱歌の懸賞の応募作品としてこの歌の作曲をした、原曲は無伴奏の歌曲であった」とある。また滝廉太郎は、この曲を1901年に作曲し、1903年に没している。

「1918年セノオ音楽出版社から出版されたもの、1920年に出版されたものもシャープがついており、1924年に同社から発行されたものにはシャープがない」とのことなので、滝廉太郎は、山田耕筰が改変する前に亡くなった、ということになる。

山田耕筰の名前が編曲者として出てこないのは、半音を変えた、8分音符を4分音符に変えた、付点音符の位置を変えた、くらいで、「編曲者」と表示するのは、おこがましいと思ったのではないだろうか。尚、滝廉太郎の「滝」については、上記教科書では「滝」であり、Wikipediaでは「瀧」である。

山田耕筰が半音下げて(シャープを取り去って)レ・ナチュラルにした件については、当連盟理事の木原淳さんから、即刻次の通りeメールをいただきました。

「通説では、次のように言われています。三浦環がニューヨークで公演するとき、日本の歌もということで、かつての教え子である山田耕筰に、荒城の月のピアノ編曲を

依頼しました。耕筈は外国の#2の短音階は、ハンガリーの短音階と勘違いされ、日本的な和声の短音階にするために#をとったのです。」

「私事で恐縮ですが、私は、30年前に岡城址でハーモニカを吹き、3年前には大分の銅像前と、廉太郎の墓地で吹いたことがあり、少しだけ思い入れがあるのです。」

前号に述べたように、現在でも、半音下がりで歌ったり演奏したりしている方がおられるのですから、半音下がりが正しいとか、全音下がりが好ましいとかは、言えないものと思います。(注) Wikipediaとは、インターネット上に設けられた百科事典のことです。



荒城の月 ①

●土井晩翠 作詞 滝 廉太郎 作曲●

Andante



1 はる こう ろう の はなの えん めぐる さかすき かげさして
 2 あき じん えい の しもの いろ なき ゆく かりの かずみ せて
 3 いま こうじょう の よわの つき かわらぬ ひかり たかた めぞ
 4 てんじょう がげは かわらねど えいこは うつる よのす がた



ちよの まつ がえ わけい てし むかしの ひかり いまい すこ
 うる つる ぎに てり そいし むかしの ひかり いまい ずこ
 かき にの こるは ただか ずら まつに うとうは ただあらし
 うつさん とてか いまも なお ああ こうじょう の よわの つき

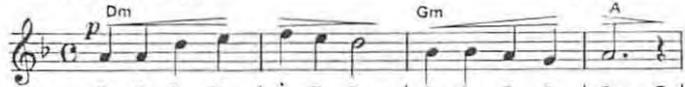
■山田耕筈が補作編曲したのも広く親しまれていますが、楽曲の際に※印の音が半音低く改められるなど、原曲とは異なっている点があります。

明治34年(1901)

② 荒城の月

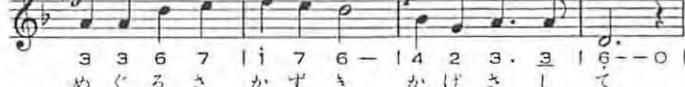
土井晩翠 作詞
 滝廉太郎 作曲

Lento ♩ = 70



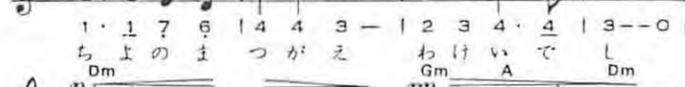
3 3 6 7 | i 7 6 - | 4 4 3 2 | 3 -- 0 |

はる こう ろう の はなの えん



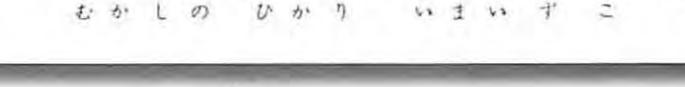
3 3 6 7 | i 7 6 - | 4 2 3 . 3 | 6 -- 0 |

めぐる さ かすき かげさして



1 . 1 7 6 | 4 4 3 - | 2 3 4 . 4 | 3 -- 0 |

ちよの まつ がえ わけい てし



3 3 6 7 | i 7 6 - | 4 2 3 . 3 | 6 -- 0 ||

むかしの ひかり いまい ずこ

関西のクロマチックの教室 57 件一覧表送ります

吉村 則次

ハーモニーの前号には、当連盟の会員が講師となっているハーモニカ教室の一覧表（連盟が作成したもの、主に複音ハーモニカのもの）が同封されましたが、今回、関西地域の「クロマチック・ハーモニカ」の教室の一覧表（地域順、講師名順）を、関係各位の協力を得て、私が作成しました。連盟役員、クロマチック指導者及び関西地域のハーモニカを扱っている楽器店にも配布しました。ご希望の方は、次のいずれかでご請求ください、無料です。

e-mail : nori-yoshi@ac.auone-net.jp

Fax: 072-251-9398

〒591-8008 堺市北区東浅香山町 3-104-5-201

eメールで請求いただくと、eメールで即お送りします。EXCEL フォームです。

四国・九州・中国・中部・北陸等については、調査しておりませんが、非常に少ないように思います。南里沙さんが、中国・四国・九州・中部・北陸等でも演奏活動されて、「私もやってみたい」という方も増えているようですが、指導者がおらず、また楽器店にもクロマチックは置いていないという状況で、フォローできていないのが現実と思います。

関西地域のものに加え、中国・四国・九州・中部・北陸にある教室についても、追加で掲載したいと思いますので、もしあればお知らせください。

堺市北区音楽祭でリベルタンゴ等

レットイットビー

2016年7月16日土曜日、堺市北区音楽祭が、北区役所エントランスホールで開催され、我々堺市のクロマチック愛好者有志で構成する「レットイットビー」が、昨年に引き続き出場した。

演奏曲は「クワイ河マーチ」「リベルタンゴ」「黒ねこのタンゴ」等、ソロ、デュエット、カルテット、5人のアンサンブルで5曲を演奏した。



2016年7月16日 堺市北区音楽祭

最近気に入ったハーモニカの CD

吉村 則次

「立山讃歌 トリオ THE がーびる GARBIL-1」

当連盟理事の、あらいなおさんの CD である。ハーモニカあらいなおこ、バイオリン黒田かなで、ピアノ嶋村よし江の 3 人による次の 3 曲、19.35 分、聞いて気持ちがよくなる音楽である。入手方法は当連盟理事の「あらいなおこ」にお尋ねください

1. KURO-IV 作曲 黒田かなで
2. 立山讃歌 作曲 あらいなおこ
3. やさしさについて 作曲 黒田かなで。

水着姿も素晴らしい山下伶

「山下 伶 Beautiful Breath」ビクター VICL-64582 2016/7/20 発売 3,000 円

クロマチック奏者、山下伶による、メジャー・デビュー CD である。チラシには「才色兼備なクロマチック・ハーモニカ・プレーヤー、メジャー・デビュー・アルバム発売!」とある。(メジャー・デビュー CD とは、キングとかテイチクとかソニーとかビクターとか東芝 EMI とかポリドールのような、メジャーなレコード会社から発売される最初の CD をいう。自主製作 CD は、メジャーとは言われない。インディーズということがある。)

収録曲は、本人作曲の 3 曲と内外のポピュラーな曲で、下記のとおり。ジャケット内の写真の大部分は、私が前号 p31 に掲載した「ハーモニカ・フェスタ・グアム」のツアーに参加して、海辺で撮ったもので、27 枚中 3 枚が水着である。クロマチック・ハーモニカの CD で、演奏者本人の水着の写真が使われたのは、この CD が最初ではないでしょうか。更に次を期待したいと思います。

山下伶さんは、関東在住であるが、当連盟特別顧問の徳永延生さんの生徒で、たびたび大阪にも来られている。8 月 21 日の阪急武庫之荘にあるライブスポットアローでの徳永教室発表会にも来られて演奏された。桐朋学園芸術短大卒業、フルート専攻。ライブでも活躍されている。1987 年生まれとチラシに記載されていた。計算してみよう。

日刊スポーツ 7 月 16 日にも次の通り写真入りで掲載された。

収録曲	All songs produced & arranged by 今井亮太郎
01. Before the Rain -ビフォー・ザ・レイン- / Lee Oskar	 <p>山下 伶 Beautiful Breath 2016.7.20(水)発売 【規格】CD VICL-64582 全曲録音制作 徳永延生 定価 3,000 円(税別) 3,300 円</p>
02. レインドロップ -Rain Drop- / 山下 伶(新曲)	
03. スカイブルーの肖像 -Retrato em Azul- / 今井亮太郎	
04. Sir Duke -堂するフェューグ- / Stevie Wonder	
05. Wave -波- / Antônio Carlos Jobim	
06. 緑色の時間 -Momento Escarlata- / 山下 伶(新曲)	
07. そよ風の誘惑 -Have You Never Been Mellow- / John Farrar	
08. 黒いオルフェ -Mantã de Carnaval- / Luiz Bonfá	
09. エル・クンパンチエロ -El Cumbanchero- / Rafael Hernández	
10. ルパン三世のテーマ -Theme From Lupin The Third- / 大野雄二	
11. 本もれび -Homrepe- / 山下 伶(新曲)	
12. Feels So So Good -高きうけて- / 土谷雄祐(新曲)	
13. 星降る夜に -Dança das Esdréias- / 今井亮太郎	

美人ハーモニカ奏者の山下伶がメジャーデビュー

美人クロマチック・ハーモニカ奏者山下伶 (29) がアルバム「Beautiful Breath」でメジャーデビューする。桐朋学園芸術短大卒で、14 年には「第 34 回 F I H ジャパンコンテスト」で総合グランプリに輝いた。クロマチック・ハーモニカはスティービー・ワンダーも愛用し、独特の音色を響かせる。山下は「ハーモニカの魅力を幅広い世代に知らせたい」と話した。



Too Young

提供 寺村 安雄

ツウ ヤング

Medium slow

Chord progression: A, D \flat , E \flat 7, A7, Gdim, A \flat , A \flat , C \flat m, F \flat m, B \flat m7, E \flat 7, A \flat , C \flat m, D \flat , F7, B \flat m7, E \flat 9, B \flat m7, E \flat 7

1 2 3 4 5 6 7 5 | 1 - 3 5 6 5 | 1 - - -

mp 5

p 5 ||: 1 - - 2 | 3 7 5 3 | 6 - - - | 6 - - 5 |

They try to tell us we're too young, Too
 こ い す る に は だ - ぶ

1 - - 2 | 3 7 5 3 | 6 - - - | 6 - - 6 |

young to rea lly be in love. They
 か す き る ぶ た り - そ

2 3 4 1 | 7 - - 6 | 7 1 2 6 | 5 - - 6 |

say that love's a word, A word we've on - ly heard, But
 の こ と は は き い て い て も ぶ

温故知新

$E\flat_9$ $Cm E\flat_7$ $E\flat_7$ | $A\flat$ $Cm7$ $Bm7$ $Bbm7$ $E\flat_7$ | $A\flat$ $G\flat_7$ $A\flat$

7 - - 5 | 1 - 0 - | 0 - - 5 :| 1 - 0 - | 0 - - ||

young at all. They all.

3 1-7 0 2 c y

F F Am Dm Gm $C7$

mp 5 | 1 - 0 2. | 3 7 5 3 | 6 - 0 5 6 8 | 1 6 2. | 7. 4 6. 5

F $F7$ $B\flat_6$ A $B\flat_6$ Gm

i - 0 2. | 3 i 2. | 2 4. | 3. 7 | 2 i e 4 2 | 4. | 4. | 4.

Gm $Gm7-5$ Am F $D7$ $Edim$ F $Gm7$

3 4 3 2. | 2 i 5 | 5 | 7 3 5 6 5 3 | 3 1 2 3 4 5. | 6 - 0 4.

$C7$ F $A\flat$ $E\flat_7$ $A\flat$ $E\flat_7$ $A\flat$

7 - 5 7 2 | i - 2 - | 2 i 6 5 | 5. 4 4 - | 2 - - 5 ||

They wa

mf $dim.$ p

新発売

(編集室)

「カラオケコンサート 1 オクターブ+(プラス)編」CD付

(定価 3,100 円)

ハーモニカ振興会事務局長の竹森雅裕様からのご紹介です。「13 穴複音ハーモニカハミングメート (5~1) で演奏できるように編纂されており、編曲・監修・ハーモニカ演奏はハーモニカ振興会講師の楠光恵先生です。調子が全曲 C 調ですので、これからハーモニカを始めるかたにもお薦めの曲集です。ギターとキーボードによる伴奏にのって楽しく演奏できる」とのことです。発行所は (株) 鈴木音楽産業。



掲載曲

- 涙くんさよなら (使用楽器 ☐)
- 亜麻色の髪の乙女 (使用楽器 ☐)
- 夢の中へ (使用楽器 ☐)
- 迷い道 (使用楽器 ☐)
- さらば涙と言おう (使用楽器 ☐)
- どんなときも。 (使用楽器 ☐)
- 北の国から (使用楽器 ☐)
- サボテンの花 (使用楽器 ☐)
- 桜坂 (使用楽器 ☐)
- 少年時代 (使用楽器 ☐)

編集後記

■高校で図書委員を務めた時、手にした『文藝春秋』で芥川賞『太陽の季節』を見た。60 年が過ぎ、西日本コンテストで堺市サンスクエアホールに出向く途中、コンビニで昼食を求めた。いつもは素通りする週刊誌棚から、『文藝春秋』が目飛び込んだ。迷わず求めて福知山線に乗り、芥川賞全文掲載『コンビニ人間』を見た。長文である。とても車中では読み終えないと思い冒頭の随筆から読み始めた。文字が大きく鮮明で往時とは格段に違った印象で読み続けた。

何編か夢中で読んで気がつくと『新大阪』。あわてて『大阪』に引き返して集合時間に間に合った。『ハーモニー』の編集に関わって半年。見てくれたかな？ 読んでくれたかな？ と自問している。文芸誌ではないので奇をてらう必要はないが、印象に残る編集を心がけたいと思っている。『コンビニ人間』は『見た』ままで『読む』にスイッチが入らず、パソコンの横で開かれたままである。

HP 担当 渡辺晃志

編集後記

■連盟は人材の宝庫。届いた原稿に目を通して、執筆者に確認の為にメールで質問をすると、丁寧な説明が返信される。「なるほど、そうだったのか」と教えていただくことばかり。編集作業は頭のアンチエイジングに効果あると自らに言いかせてパソコンに向かう。

竹内寿子

■会報編集室では会報に掲載するまでに読者に分かりやすい文章になっているかをチェックし校正します。最低2人でチェックをするように努め、実行していますが、時には発行後に校正漏れに気づくこともあります。会報に同封するチラシや案内の内容については依頼元の責任で、編集室では印刷物の挟み込みのみ行うとしていますが、当連盟の行事等に関する案内についてはチラシと雖もまったく責任が無いとは言えません。私自身、編集に関る前は見過ごしていたが、改善した方が良いことが色々あると実感しています。「読者の皆さんからのアドバイスも頂ければ良いな」と思っています。

岩本洋之

■昔は詩や曲の使用者は作品を自由に使っていた。当たり前のように。が、人が0から作ったものを無断で使うことは今、許されない。著作権がある。作品を複製して多数に提供することももちろん許されない。ハーモニーに掲載する楽曲は、使用料を支払っている。作者の死後50年で著作権が消滅するまでは使用料納付が定められている。昔は複写やコピーは学校などでは大目に見られてきたが、今は通用しない。裁判になれば必ず使用者が負ける。私の二つの顔、著作者としては作者の思いを守るが、使用者としてはできるだけ費用がかからないようにするべき？とは思えない。私は、使用者として仕事ができない。自分が0から作り上げたものを変更させられたり、勝手に使われるのは心穏やかではない。私は使用者側に立ってできるだけ使用料を払わないようにしなければならないだろうか？それは違う。あなたが著作者なら。使用者の側にはなれないだろう。私は著作者である。今後使用者の立場に立てと言われるなら、使用者を辞さなければなるまい。それはつまり編集長を辞することを意味する。

もり・けん

次号
締切日

次号 第210号 (2017年1月号) の
原稿締切りは **11月15日** (火)、会報編集室必着でお願いいたします。
同封物締切りは12月5日 (月) 発行は12月中下旬予定。

関西ハーモニカ連盟 会報 第209号 (2016年10月号)

発行人 吹上 晴彦
編集人 もり・けん
発行所 関西ハーモニカ連盟会報編集室
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町6-12 西榮ビル2F
TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393
e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp
印刷・製本 株式会社カード & メディア



会員異動のお知らせ (2016年10月号) 2016.08.15現在

組 織 部 長

当連盟では名簿を公開していますが、本人の申し出があれば個人情報(住所・電話番号等)を非公開に出来ることが、2004.07.12の常任理事会により決議されました。また、2014.08.28常任理事会で、会員異動のお知らせの住所表示は市名までにすると決まりました。会報208号(2016年7月号)でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。 (敬称略)

(個人会員入会)

	会員番号	氏 名	〒	住 所	受 付 日
1	673	(準会員) 新井 翔子	600-8326	京都市下京区	2016.07.24
2	674	吉村 由子		(非公開)	2016.08.08
3	675	江口 清子	651-1131	神戸市北区	2016.08.13

(団体入会)

	団体番号	団 体 名	代 表 者	受 付 日
1	86	すずらん	藤原 誠	2016.06.09
2	87	ハーモニカ・アンサンブル「ゆう・もあ〜ず」	阿部 憲康	2016.07.06

(団体代表者登録)

	団体番号	団 体 名	代 表 者	受 付 日
1	86	すずらん	藤原 誠	2016.06.09
2	14	垂水ハーモニカ友の会	渡邊 義明	2016.06.19
3	87	ハーモニカ・アンサンブル「ゆう・もあ〜ず」	阿部 憲康	2016.07.06
4	42	枚方ハーモニカ同好会	中村 逸男	2016.07.09

(団体名変更)

	団体番号	(新) 団 体 名	(旧) 団 体 名	
1	46	堺ハーモニカアンサンブル	ソフィア堺アンサンブル	(2016.07.24)

(団体代表者変更)

	団体番号	団体名	(新) 代表者	(前) 代表者
1	14	垂水ハーモニカ友の会	渡邊 義明	洪山 晴彦
2	42	枚方ハーモニカ同好会	中村 逸男	石田 和彦

(住所等変更)

	個人番号		
1	439	黒住芙美子	(新住所) 〒673-0862 明石市松が丘4丁目2-29-102 (新☎) 078-914-6862

(住所等訂正)

	番号		
		無し	

(個人退会)

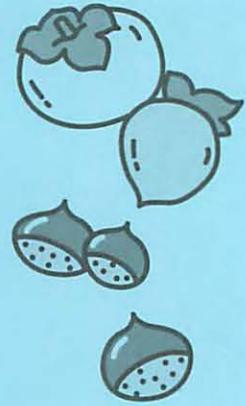
	会員番号	氏 名・名 称	理 由	受 付 日
		無し		

(団体退会)

	団体番号	団 体 名	代 表 者	受 付 日
		無し		

2016.08.15現在の個人・準・賛助会員は255名、団体会員は762名(70団体)です。

お願い；個人会員の入会・退会、団体会員の入会、住所・住居表示・電話番号・市外局番等
名簿記載事項の変更は必ず組織部へお知らせください。



募集中!!

ハーモニカ
と
ワンショット

お子さん、お孫さん、ご家族の方々、親しい仲間、かわいいペット、大切にしているもの、風景など…ハーモニカと一緒に写っている写真を広く会報読者から募集しています。採用分は会報の表紙または裏表紙に掲載いたします。ふるってご応募ください。プリントまたは写真データを郵便またはメール添付便で下記までお送りください。

関西ハーモニカ連盟会報編集室「ハーモニカとワンショット」係
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F 関西ハーモニカ連盟事務室内
e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp